

## 4 . COE研究員・研究題目一覧 (COE研究補佐員を含む)

以下は、本プログラムの実施に関係しているCOE研究員およびCOE研究補佐員の研究題目一覧である。COE研究員については氏名、出身大学院、研究題目の順で記載している。京都大学大学院文学研究科博士後期課程在学中であるCOE研究補佐員は、また研究会の補佐を行っている。

### COE研究員

- 赤羽 律 京都大学大学院文学研究科  
「ジュニャーナガルバの二真理説、及びチベット大蔵経テンギュール  
目録成立の問題」
- 池田 晋也 京都大学大学院文学研究科  
「ドイツ芸術家小説の変遷」
- 大崎 紀子 京都大学大学院文学研究科  
「チュルク語における使役と受動について」
- 岡本 弘道 京都大学大学院文学研究科  
「14 - 16世紀、海域アジア世界における琉球王国の活動」
- 尾下 成敏 京都大学大学院文学研究科  
「織田政権期における政治・社会の変動」
- 河井 純子 京都大学大学院文学研究科  
「エリザベス・ギヤスケルの小説研究」
- 川上 穰 京都大学大学院文学研究科  
「『イリアス』の詩人と『オデュッセイア』の詩人の世界観における比較」

皿井 舞 京都大学大学院文学研究科  
「日本彫刻史における和様の成立とその規範化をめぐる問題」

中島 貴奈 京都大学大学院文学研究科  
「中国文学ならびに同時代の俗文学との関わりから見た近世中・後期  
漢詩文の研究」

中町美香子 京都大学大学院文学研究科  
「平安宮及び内裏変容の研究」

野村 明宏 京都大学大学院文学研究科  
「グローバル化におけるコミュニケーションに関する社会理論」

宮坂 康寿 京都大学大学院文学研究科  
「中世後期ケルン大司教領における領邦形成」

宮崎 泉 京都大学大学院文学研究科  
「後期インド仏教とそのチベットへの伝播の研究」

山口 育人 京都大学大学院文学研究科  
「アトリー労働党政権の対外経済政策、1945-1951年」

和田 利博 京都大学大学院文学研究科  
「エピクロスの倫理学」

## COE研究補佐員

岩井 俊平 (歴史文化学専攻)  
「ブレ・イスラーム期中央アジアの考古学的研究」

瀬戸口明久 (現代文化学専攻)  
「環境問題の科学技術史、とくに害虫防除技術の歴史」

竹内 綱史 (思想文化学専攻)  
「ニーチェ哲学の研究」

三宅 岳史 (思想文化学専攻)  
「ベルクソン哲学と近現代科学」